



創刊号(平成24年度活動概要)

平成25年(2013)2月1日

発行編集責任者 高橋定男

平成25年度会員募集

新年度の会員の募集を行っています。近々町内世話人がお伺い致しますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

特に、活力ある活動を行うには若い60歳代の皆さんのお力が必要ですのでご入会を期待しています。

会費は1500円です

トロッコ列車の旅

奥出雲の紅葉を満喫

黄一色の大イチョウに感動

地区外研修として昨秋、喫することが出来ました。

十一月八日に実施致しました「トロッコ列車と奥出雲の旅」は、予定を超える三十三名の参加をいただきました。

十一月八日に実施致しました「トロッコ列車と奥出雲の旅」は、予定を超える三十三名の参加をいただきました。悪天候が続いていましたが、当日は天候にも恵まれて晩秋の奥出雲の紅葉を満喫することが出来ました。

仁多牛弁当を食しながら車窓から眺めるループ橋付近の紅葉は格別素晴らしく、感嘆の声がしきりでした。金言寺の樹齢四百年を超えるイチョウの大木は紅葉真っ盛りで黄一色の見事なもので感動しました。

帰路立ち寄った吉田町では、ガイドの人の案内で田部家の土蔵群、稲わら工房等を見学し、予定通り帰町致しました。

参加されたみなさんからは好評で、次回も是非参加したいので良い企画をとの注文が多くありました。やくも観光さんにはバスの配車等につき格別ご配慮いただき感謝しています。



社会福祉協議会・慶人会共催

B型サロン、沖・東谷で開催

社会福祉協議会と慶人会 からは栄養治療室の川口部 神門町クラブの共催による 長、藤井主任、直良栄養師さ B型サロンを昨年十月二日 んにも参加いただき、バラに沖中集会所、三日には東 スを弁当を食しながら「食と 谷集会所で開催し、五十九 健康」についてご指導いた 人の参加がありました。 きました。

天理教会様のご配慮により、講演には広島県から岡 田宣暁氏、マジックは兵庫 県から安木喜代一氏をお招 きすることが出来、有意義 な講話と楽しいマジックを 披露していただきました。

さらに、島根大学医学部



ペタンク大会

永岡、勝部、岩崎組
ベスト4に入賞

神門慶人会のペタンク大会が昨年六月十五日、真幸ヶ丘公園多目的広場で二十四チームが参加して開催されましたが、神門町クラブからは過去最多の五チーム(十五名)が参加しました。

各チーム健闘し一点を争う熱戦が展開されましたが、中でも永岡俊治、勝部勲、岩崎サダ子さん組はベスト4に入賞されました。

グランドゴルフ大会

神門慶人会グランドゴルフ大会が昨年八月二十四日、平成温泉グランドゴルフ場で開催され、神門町クラブからは九人が参加致しました。

炎天下、全員健闘致しましたが十位以内の入賞は出来ませんでした。

ふれあいスポーツ大会

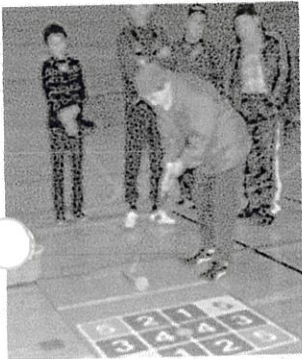
出雲慶人会のふれあいスポーツ大会が昨年十月三十日、出雲ドームで開催され、神門地区からは六十人が参加しましたが、この内、神門町クラブからは七人が参加し、西部地区チームの準優勝に貢献致しました。

ふれあい交流

スポーツ大会

健康増進と会員の交流を目的に神門慶人会のふれあい交流スポーツ大会が昨年十二月十五日、神戸川小学校体育館で開催され、神門町クラブから十人が参加し交流を深めました。

女性の部で成相英子さんが二位に入賞されました。



奉仕活動

智伊神社の春の大祭前、真幸ヶ丘公園祭りの前の日本庭園、花の郷(春秋二回)の除草清掃奉仕および出雲慶人会の島根大学医学部構内の除草清掃活動にも参加致しました。

交通安全活動

高齢者の交通安全を主目的に展開される春秋の交通安全運動週間には国道9号において街頭立哨を行い事故防止に努めました。

また、高齢者の無事故無違反運動にも参加致しました。

文化活動

神門地区総合文化祭に、書、陶芸、手芸等の部門に出品すると共に、お茶席のスタッフとしても協力する等、本会の文化活動に参画しました。

女性部活動

幼稚園、保育園児との交流、物づくり、各種研修会への参加、一人暮らし世帯等の見守り声掛け、健康づくり活動等、本会の事業に参加しています。

ゲートボール
林慶二・成相栄さん
全国大会に出場

第二十七回笹川良一杯全国選抜ゲートボール大会島根県予選が昨年八月、浜田市で開催され、林慶二、成相栄さんを含む神門ゲートボールチーム(五名)は大健闘され、優勝の栄冠を獲得されました。

この結果、島根県代表として六月上旬、栃木県日光市で開催される全国大会に出場されることになりました。ご健闘をお祈り申し上げます。

「じげ便り」の
発行にあたって

会長 高橋定男

平素は当クラブの活動につきましても格別のご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

当クラブの活動について更にご理解とご協力をいただくため、活動内容、情報等を定期的にお知らせする「じげ便り」を発行することに致しました。

趣旨ご理解賜り一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

編集後記

創刊号は平成二十四年度の活動の概要を掲載致しました。今後は慶人会とは直接関わりのない話題等も掲載し、親しみやすく、ためになる紙面づくりに努めたいと思います。

情報、ご意見等をお待ちしております。